

5 駅名等検討部会

【平成 23 年度の取組】

○ 第 1 回～第 10 回部会の開催

- ・ 駅名及び駅東口・西口・自由通路の名称の検討方法や検討スケジュールについて協議し、駅名については検討の参考資料とするための名称案を全国から公募しました。
- ・ 部会として、駅名案を第 1 案「上越駅」、第 2 案「上越妙高駅」とすることに決定し、3 月に検討を終了しました。

会議	開催日	議案等
第 1 回	5 月 24 日	・ 駅名検討の内容、方法、スケジュールについて ・ 市民委員募集について
第 2 回	7 月 5 日	・ 工事現場の見学 ・ 駅名等の絞り込み方法、ルール、募集方法について
第 3 回	平成 23 年 8 月 26 日	・ 駅名募集の応募状況について ・ 駅名の絞り込みルールについて
第 4 回	10 月 4 日	・ 駅名募集の結果について ・ 駅名の絞り込みルールについて、駅名意見交換会について
第 5 回	10 月 24 日	・ 駅名の絞り込み結果について ・ 駅名意見交換会について
第 6 回	11 月 22 日	・ 駅名の意見集約結果について
第 7 回	平成 24 年 1 月 17 日	・ 駅名について
第 8 回	2 月 2 日	・ 駅名について
第 9 回	2 月 14 日	・ 駅名について
第 10 回	3 月 22 日	・ 連携会議への報告内容について



第 2 回駅名等検討部会のようす（現場見学）



第 8 回駅名等検討部会のようす

○ 新幹線駅名募集、東口・西口・自由通路募集

駅名募集は、開業PR及び地域PRの絶好の機会ともなることから全国公募とし、応募チラシやホームページの中で、地域の観光等について情報発信を行いました。

・募集期間：7月15日～9月16日（2か月間）

募集名称	対象	応募総数	種類
駅名	全国	11,863通	3,150種
東口	上越市内	326通	184種
西口		329通	182種
自由通路		329通	231種



募集チラシ

(駅名募集)

(東口、西口、自由通路名募集)

イベントでの募集のよびかけ

直江津港フェスティバル (H23.8.7)

○ 「新幹線駅名についての市民意見交換会」

部会での検討状況を市民の皆さんに報告し、今後の検討に向けた意見交換を行うため、「新幹線駅名についての市民意見交換会」を実施しました。

<実施概要>

日 時：11月6日（日）午後1時～2時半

会 場：上越教育大学講堂

参 加：約200人



市民意見交換会のようす



PRブース、駅名等募集の景品展示（会場入口にて）

【平成 24 年度の取組】

○ 駅東口、西口、自由通路（施設名）の愛称検討

第 11 回～第 13 回部会の結果、駅東口、西口、自由通路（施設名）の愛称について、駅名決定を考慮し検討していくことを決定しました。

開催日	実施概要
6 月 28 日 (第 11 回会議)	施設名検討方法の確認 (検討にあたっての基本方針、名称の選定のための考え方について確認)
9 月 26 日 (第 12 回会議)	施設名検討に必要な情報の勉強会
10 月 16 日 (第 13 回会議)	検討の方向性を確認、意見交換 →駅名決定を考慮し検討していくことを決定



第 13 回駅名等検討部会のようす

【平成 25 年度の取組】

○ 駅東口、西口、自由通路（施設名）の愛称検討

前年度から引き続き、駅東口、西口、自由通路（施設名）の愛称について検討を進め、11 月 8 日に部会の案が決定しました。

1 月 31 日、連携会議を代表し、駅名等検討部会の佐藤部会長が施設の設置者である上越市に名称案の提案を行いました。

開催日	実施概要
7 月 8 日 (第 14 回会議)	検討の方向性を確認、意見交換
8 月 20 日 (第 15 回会議)	施設名検討の意見交換 (委員から愛称名の提案を受け、提案された愛称名を基に意見交換を実施)
11 月 8 日 (第 16 回会議)	施設名等の部会案決定 【部会案】 ・ 駅東口：「東口」、 駅西口：「西口」、 自由通路：「脇野田通り」
1 月 31 日 (名称案提案)	連携会議を代表し、駅名等検討部会 佐藤部会長が上越市長に対して名称案の提案書を提出



第14回駅名等検討部会のようす



第16回駅名等検討部会のようす



上越市長に提案書を提出



6 開業後の取組

北陸新幹線の開業前は、部会ごとにそれぞれ開業に向けた取組を実施してきましたが、開業後の平成27年度は、5市・事務局が中心となり事業を展開するとともに連携会議の今後のあり方について検討を進めました。また、各部会ではこれまでの取組の評価・検証作業を進めました。

【平成27年度実施事業】

○ 北陸新幹線「上越妙高駅」開業記念事業

北陸新幹線開業や越五の国のPRのための各種グッズを作成し、PRイベント等で配布しました。

	品名	実施日	作成数	配置先等
1	ビニールバッグ	8月	7,000枚	地域内外に配布
2	上越妙高駅自由通路フラッグ	2月	48枚	上越妙高駅自由通路に掲出
3	開業1周年記念クリアファイル	3月	2,000枚	開業1周年記念フォーラム等で配布



1.ビニールバッグ



2.上越妙高駅自由通路フラッグ



3.開業1周年記念クリアファイル

○ 地域内イベントでの開業PR活動

実施場所	開催日(時期)	イベント名
上越市	4月12日	高田城百万人観桜会
柏崎市	7月26日	ぎおん柏崎まつり
佐渡市	8月21日～23日	アース・セレブレーション



高田城百万人観桜会 (H27.4.12)



ぎおん柏崎まつり (H27.7.26)



アース・セレブレーション
(H27.8.21～23)

○ 「越五の国」情報発信事業

従来から引き続き、「ようこそ。越五の国へ。」ホームページを通じて当地域の魅力やイベント情報等を発信しました。

○ 北陸新幹線「上越妙高駅」開業1周年記念事業

①北陸新幹線「上越妙高駅」開業1周年記念フォーラム

上越妙高駅開業1周年を記念して、新幹線が地域にもたらす可能性を考え、新幹線を含めた鉄道全般を身近な乗り物として捉えることで鉄道を活かしたまちづくりを考える機会とするためフォーラムを開催しました。フォーラムでは、越五の国の市民が新幹線開業後のまちの変化の発表を行い、ビジネス、通勤、観光などそれぞれの観点で開業後の変化を語りました。また、ゲストにお笑い芸人・中川家さんと横澤夏子さんを迎えて、鉄道の魅力をトークショーで紹介しました。

【イベント名】北陸新幹線「上越妙高駅」開業1周年記念フォーラム

【日 時】平成27年3月12日（土） 午後1時30分～午後3時30分

【会 場】上越文化会館 大ホール

【参加者数】1,500人

【実施内容】・越五の国市民による開業後のまちの変化の発表

・上越妙高駅お出迎えキャラクター愛称発表

・中川家によるトークショー

・上越妙高駅写真展

・各種グッズ販売ブース（上越妙高駅お出迎えキャラクターグッズ、えちごトキめき鉄道グッズ、北陸新幹線上越妙高駅開業記念誌）



越五の国市民による発表



大塚いちおさんによる上越妙高駅お出迎えキャラクター愛称発表



中川家さんと横澤夏子さんによるトークショー



上越妙高駅写真展

※北陸新幹線「上越妙高駅」開業1周年記念関連事業

北陸新幹線「上越妙高駅」開業1周年を記念して、下記の関連イベントが開催されました。

イベント名	開催日(時期)	主催者
第11回全国どぶろく研究大会 in 上越	3月11日(金)	第11回全国どぶろく研究大会実行委員会
国際ご当地グルメグランプリ選抜特別大会 in 上越	3月12日(土)～13日(日)	国際ご当地グルメグランプリ選抜特別大会 in 上越実行委員会・上越市

②「上越妙高駅」お出迎えキャラクター愛称募集事業

「モグラ」をモチーフとした上越妙高駅お出迎えキャラクターは、上越妙高駅開業に向けた話題創出、地域内の機運醸成を目的として、上越市出身の人気イラストレーター大塚いちおさんに作成を依頼しました。当初は、上越妙高駅お出迎え隊のマスコットキャラクターでしたので、正式な愛称がありませんでした。このことから開業後に上越妙高駅お出迎えキャラクターとして愛称を募集し、北陸新幹線「上越妙高駅」開業1周年記念フォーラムにて愛称が「ウエルモ」に決定しました。

【事業名】 上越妙高駅お出迎えキャラクター愛称募集事業
【日時】 愛称募集(自由記述) : 平成27年9月12日(土)～11月30日(月) 人気投票 : 平成27年12月22日(火)～平成28年2月19日(金)
【応募数】 愛称募集(自由記述) : 1,505件 人気投票 : 1,226件
【結果】 自由記述で応募された候補の中から人気投票を実施。 投票の結果、最も得票数が多かった愛称「ウエルモ」に決定し、 北陸新幹線「上越妙高駅」開業1周年記念フォーラムにて愛称を発表しました。
【その他】 上越妙高駅お出迎えキャラクター関連事業として、下記事業を実施しました。 ・上越妙高駅 SAKURA プラザにおいて、「隠れモグラを探せ! in SAKURA プラザ」を実施し、SAKURA プラザへの誘客促進を行いました。 ・上越妙高駅お出迎えキャラクターデザイン使用規定を作成し、ウエルモのデザイン使用を呼びかけました。

○二次交通支援事業

上越妙高駅と佐渡汽船直江津港の直行連絡バスの利用促進によって、上越妙高駅の乗降者数増加を図るため、連絡バス運行事業者に対し運行に要する経費等の一部を負担しました。

【事業名】 二次交通支援事業
【期間】 平成27年4月1日(水)～平成28年3月31日(木) ※佐渡汽船運休期間を除く
【実績】 6,578人

○ 「上越妙高駅」を玄関口とした誘客支援事業

上越妙高駅発着の JR の観光列車「越乃 Shu*Kura」号の利用客に対して、柏崎市や十日町市エリアの着地型旅行商品の開発及びその商品の PR を目的に実施しました。本事業で作成したパンフレットは越乃 Shu*Kura の乗車客に配布したほか、柏崎駅や十日町駅及び各観光協会等に設置をして周知しました。



十日町駅におけるお出迎えのようす
(平成 27 年 10 月 25 日)

○ ブルーインパルス祝賀飛行

北陸新幹線「上越妙高駅」の開業を記念して、第 90 回高田城百万人観桜会会場にて、4 月 10 日、11 日に航空自衛隊ブルーインパルスによる祝賀飛行を実施しました。10 日のリハーサル飛行は実施されましたが、11 日の本番はあいにくの天候により飛行が中止となりました。



ブルーインパルス祝賀飛行のリハーサル飛行（4 月 10 日）

○ 開業効果等測定事業

連携会議として取り組んできた各市のイベント PR の効果を検証するため、北陸新幹線の開業前後における各市のイベントの入込人数の変化を調査するとともに、客観的なデータ（ビッグデータ）により開業に向けて進めてきた取組成果の検証をするため、モバイル空間統計^⑧等を用いて客層の変化（来場者の居住地、来訪動機等）を調査しました。

①開業前後の各市の主要イベントの入込人数の比較 (単位：人)

自治体名	イベント名	開催時期	H26 年度	H27 年度	増減
上越市	高田城百万人観桜会	4 月	1,313,000	1,332,000	19,000
妙高市	艸原祭（そうげんさい）	5 月	25,000	40,000	15,000
佐渡市	アース・セレブレーション	8 月	5,500	7,400	1,900
上越市	謙信公祭	8 月	212,600	243,200	30,600
十日町市	大地の芸術祭 [※]	7～9 月	488,848	510,690	21,842
柏崎市	松雲山荘紅葉ライトアップ	11 月	25,795	31,502	5,707

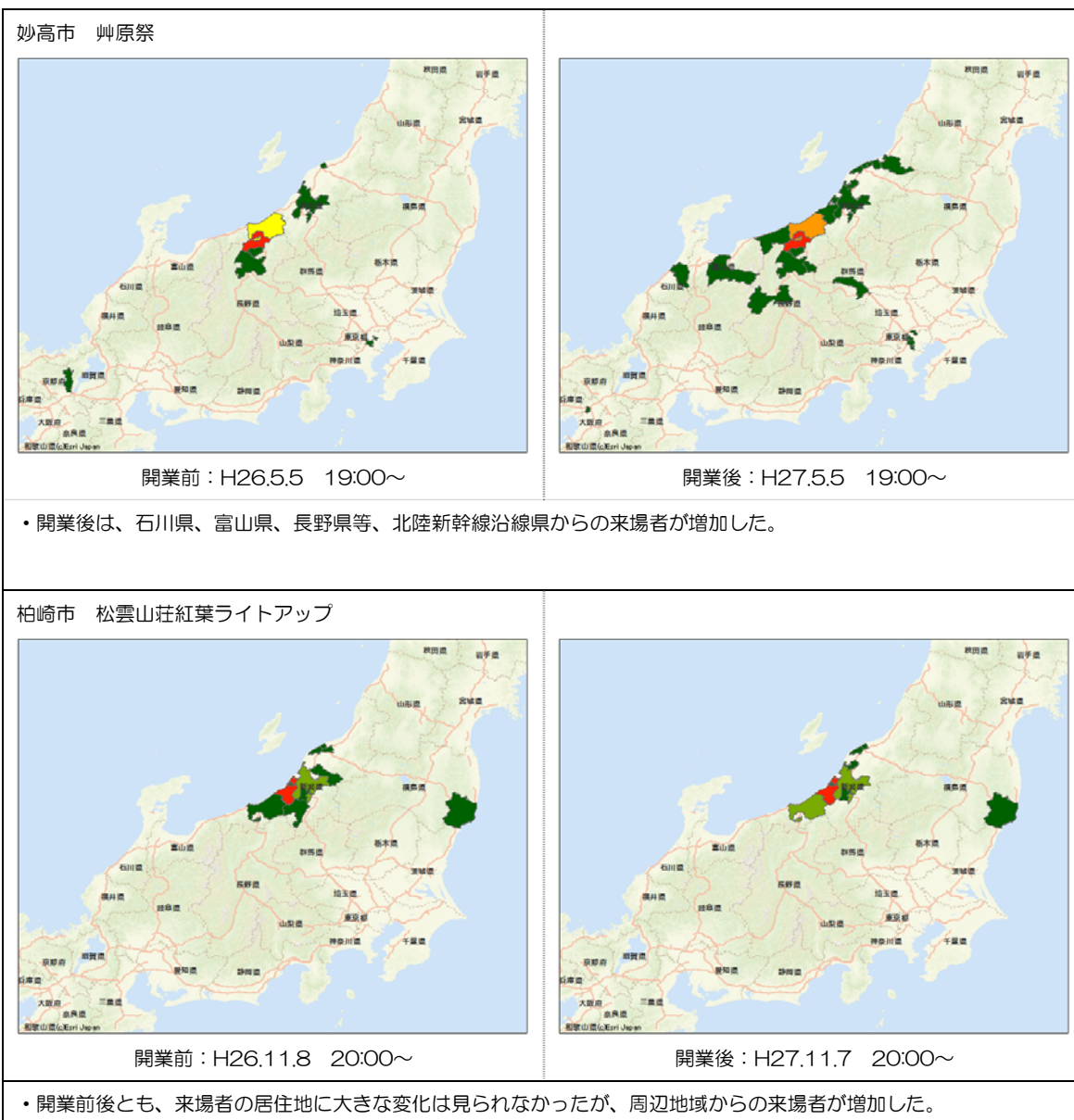
※大地の芸術祭は 3 年に 1 回開催（前回は平成 24 年度）

②開業効果等測定（NTTドコモ モバイル空間統計®）

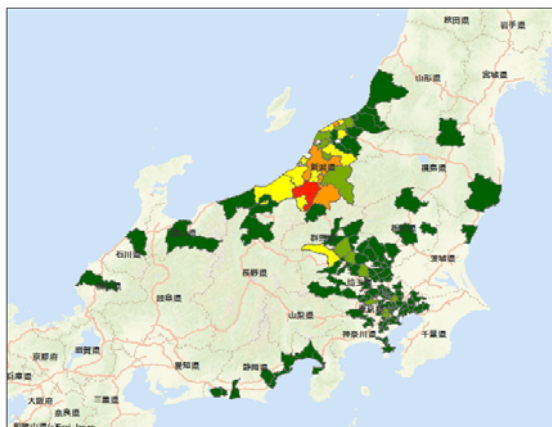
測定対象イベント及び期間

自治体名	イベント名	期間	
		開業前	開業後
妙高市	艸原祭（そうげんさい）	平成26年5月4日～5日	平成27年5月4日～5日
柏崎市	松雲山荘紅葉ライトアップ	平成26年11月8日～9日	平成27年11月7日～8日
十日町市	十日町雪まつり	平成27年2月21日～22日	平成28年2月22日～23日
佐渡市	アース・セレブレーション	平成26年8月23日～24日	平成27年8月22日～23日
上越市	謙信公祭	平成26年8月23日～24日	平成27年8月22日～23日

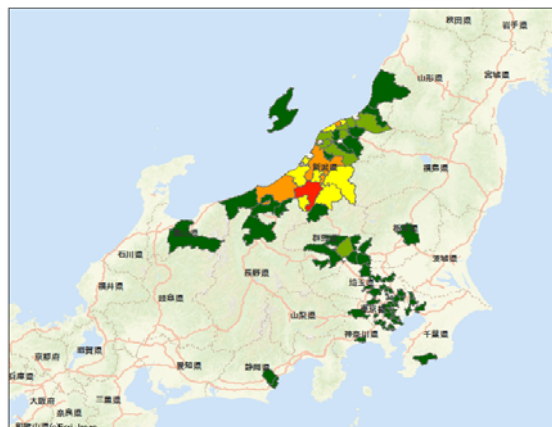
人口分布の居住地属性（開業後入込数ピーク時の同時間帯比較）



十日町市 十日町雪まつり



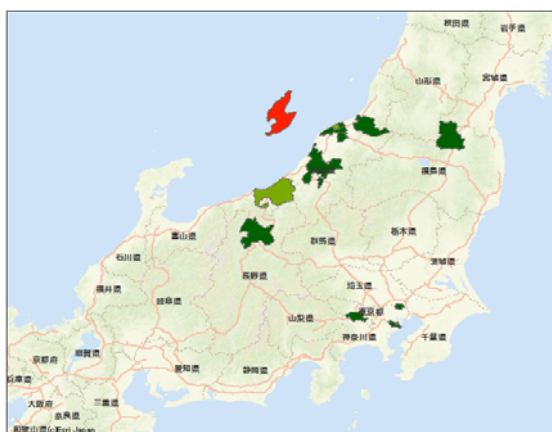
開業前：H27.2.21 16:00～



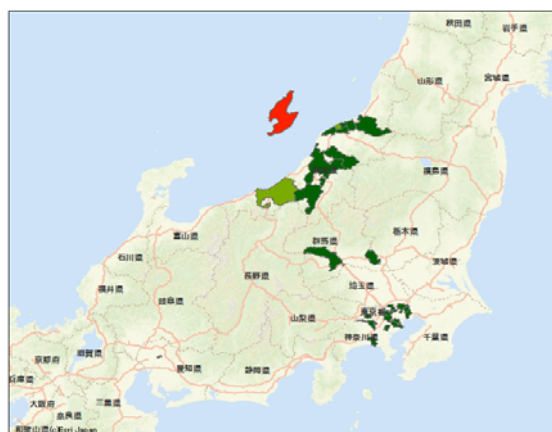
開業後：H28.2.20 16:00～

・開業前後とも多方面からの来場があるが、開業後は暖冬小雪の影響で来場者自体が少なかったことから、来場者の居住地も開業前よりも減少した。

佐渡市 アース・セレブレーション



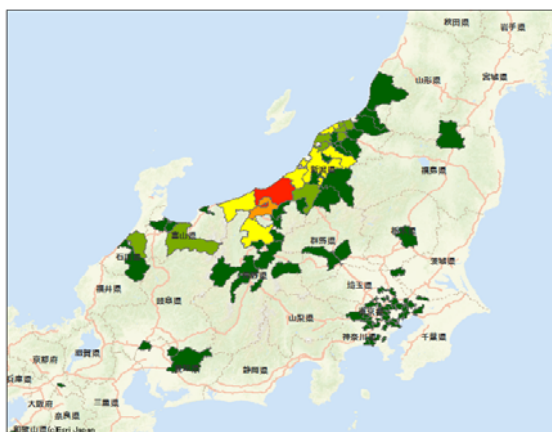
開業前：H26.8.24 16:00～



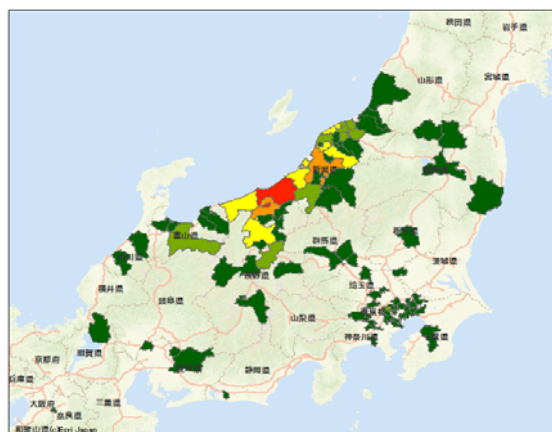
開業後：H27.8.23 16:00～

・開業後は、東京都、神奈川県、群馬県等、関東方面からの来場者が増加した。

上越市 謙信公祭



開業前：H26.8.24 16:00～

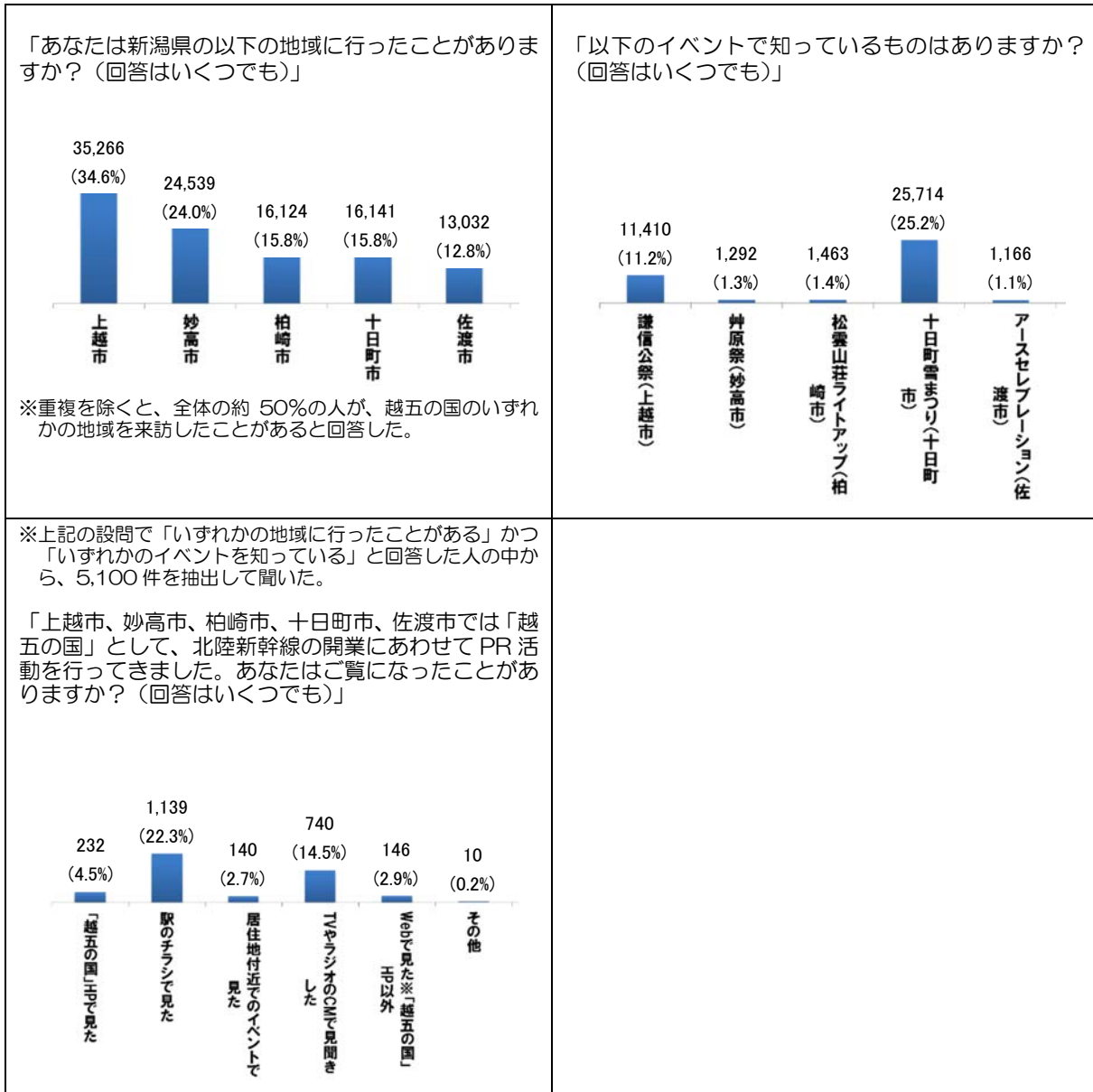


開業後：H27.8.23 16:00～

・開業前後とも多方面からの来場があるが、開業後は、石川県、富山県、長野県等、北陸新幹線沿線県からの新たな来場があった。

③開業効果等補完調査（NTTドコモ プレミアパネル®）

- ・調査期間 平成28年3月3日から10日（8日間）
- ・対象者 年齢 : 20歳以上
性別 : 男女
対象居住地：東京都、神奈川県、埼玉県、富山県、石川県、群馬県、長野県、大阪府
- ・回収数 102,045件



調査対象者の居住地から5市への来訪状況及び開業効果等測定で対象としたイベントの認知度について、いずれかの市へ来訪したことがあり、かついずれかのイベントを知っている方を対象として調査を行いました。その結果、連携会議で取り組んできた各種PR活動では「駅のチラシで見た」（22.3%）、「TVやラジオのCMで見聞きした」（14.5%）などの手法が効果的であったことが分かりました。

○ 連携会議の在り方検討

新幹線開業後の地域の変化について、事務局及び5市会議において議論を交わすとともに、連携会議の今後のあり方を検討しました。また、行動計画推進部会の各分科会において、これまで実施した事業の評価・検証作業に取り組みました。

参 考

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約

第1章 総則

(名称)

第1条 本会議は、新幹線まちづくり推進上越広域連携会議（以下「連携会議」という。）と称する。

(目的)

第2条 連携会議は、北陸新幹線の開業がもたらす様々な効果をいかしたまちづくりを推進するため、上越市新幹線まちづくり行動計画（以下「計画」という。）に登載する取組の推進、評価及び検証並びに計画の見直しを行うとともに、計画に登載する取組実施主体間の連絡調整等を円滑に行うことにより、新幹線開業に向けたまちづくりを総合的かつ計画的に実施することを目的とする。

(協議事項)

第3条 連携会議の所掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 計画の策定、見直しに関すること。
- (2) 計画に登載する取組の推進、評価及び検証に関すること。
- (3) その他目的を達成するために必要な事項。

第2章 組織等

(組織)

第4条 連携会議は、当会の目的に賛同する団体をもって組織する。

(役員)

第5条 連携会議に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 6名
- 2 会長、副会長は構成団体の合意により決定する。

(役員の仕事)

第6条 会長は、連携会議を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長が欠けたとき又は会長に事故があるときは、その職務を代行する。

(顧問)

第7条 連携会議に、顧問を置く。

- 2 顧問は、構成団体のうち行政機関により組織する。
- 3 顧問は、連携会議の運営に関する重要な事項について、会長の要請により必要な行為を行う。

第3章 総会

(総会)

第8条 総会は、次の事項を決議する。

- (1) 事業計画
 - (2) 歳入歳出予算及び決算に関すること。
 - (3) 計画及び規約の改訂に関すること。
 - (4) 役員を選任に関すること。
 - (5) その他会長が必要と認める事項
- 2 総会は会長が必要に応じて招集し、会長が議長となる。

(専決処分)

第9条 会長は、総会を招集する時間的猶予がないときは、前条第1項各号に掲げる事項について専決することができる。

- 2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、次の総会に報告し、その承認を得なければならない。

第4章 幹事会

(幹事会)

第10条 連携会議の目的を円滑に遂行するため、幹事会を設置する。

- 2 幹事会は、連携会議の目的を達成するため、次に掲げる活動を行う。
- (1) 連携会議の円滑な運営の補助
 - (2) 新幹線開業効果を発揮する取組の重点化
 - (3) 部会間の連絡調整

(組織)

第11条 幹事会は、次条の規定により設置する部会の部会長、副部会長、その他連携会議の構成団体のうち、会長が指名する者により組織する。

第5章 部会

(部会)

第12条 連携会議は、専門的な事項を検討し、及び推進するため、部会を設置する。

- 2 部会は、連携会議の要請により必要に応じて組織する。

(部会長)

第13条 部会に部会長及び副部会長を置く。

- 2 部会長及び副部会長は、会長が指名する。
- 3 部会長は、部会を代表し、会務を総理する。
- 4 部会長に事故がある場合には、副部会長がその職務を代理する。

(部会の会議)

第14条 部会長は、部会を招集し、その会議の座長となる。

2 座長は、必要があると認めるときは、部会に委員以外の者の出席を求めることができる。

第6章 事務局

(事務局)

第15条 連携会議、幹事会、各部会等の会務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に、事務局長及び事務局次長を置き、会長が任命する。

3 事務局は、新潟県上越地域振興局、公益社団法人上越観光コンベンション協会、一般社団法人妙高市観光協会、上越商工会議所、上越市新幹線・交通政策課、妙高市企画政策課が担任し、事務所は上越市新幹線・交通政策課におく。

第7章 会計

(会計)

第16条 連携会議の経費は、交付金、負担金、寄付金、協賛金その他の収入をもって充てる。

2 連携会議の会計は、上越市及び妙高市の会計管理者が監査し、前年度の決算について審査を行い、その結果を総会において報告する。

(会計年度)

第17条 連携会議の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第8章 解散

(解散)

第18条 連携会議は、第2条に掲げる目的を達成したときに解散する。

第9章 補足

(補足)

第19条 この規約に定めるもののほか、連携会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規約は、平成23年4月28日から施行する。

附 則

この規約は、平成24年4月10日から施行する。

附 則

この規約は、平成25年4月11日から施行する。

附 則

この規約は、平成25年5月31日から施行する。

附 則

この規約は、平成 25 年 7 月 31 日から施行する。

附 則

この規約は、平成 26 年 4 月 18 日から施行する。

新幹線まちづくり推進上越広域連携会議 構成団体 (43 団体)

区 分	団 体 名
商 工 団 体	上越商工会議所
	新井商工会議所
	上越市商工会連絡協議会
	公益社団法人上越青年会議所
	一般社団法人妙高青年会議所
観 光 団 体	公益社団法人上越観光コンベンション協会
	一般社団法人妙高市観光協会
	一般社団法人佐渡観光協会
	一般社団法人柏崎観光協会
	一般社団法人十日町市観光協会
	公益社団法人 新潟県観光協会
交 通 事 業 者	北越急行株式会社
	頸城自動車株式会社
	頸南バス株式会社
	佐渡汽船株式会社 直江津代理店
	上越市ハイヤー協会
	えちごトキめき鉄道株式会社
農 業 関 係 団 体	えちご上越農業協同組合
教 育 関 係 団 体	国立大学法人 上越教育大学
	公立大学法人 新潟県立看護大学
医 療 関 係 団 体	新潟県立中央病院
	独立行政法人労働者健康福祉機構 新潟労災病院
	新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院
	上越地域医療センター病院
ス ポ ー ツ 団 体	一般財団法人 上越市体育協会
	妙高市体育協会
報 道 関 係 団 体	上越ケーブルビジョン株式会社
	公益社団法人上越市有線放送電話協会
	株式会社上越情報プレス(上越よみうり)
	株式会社テレビ新潟放送網 上越支社
	株式会社新潟総合テレビ
	株式会社新潟日報社 上越支社
	株式会社新潟放送 上越支社
株式会社上越タイムス社	
行 政 機 関	上越市
	妙高市
	柏崎市
	十日町市
	佐渡市
	国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所
	国土交通省 北陸信越運輸局 交通政策部
	新潟県

※設立趣旨に賛同した 30 団体により、設立総会（平成 23 年 4 月 28 日）を経て発足。

※平成 24 年度（第 1 回総会）において 3 団体、平成 25 年度（第 1 回総会）において 10 団体、同第 2 回総会において 2 団体、同第 3 回総会において 1 団体、平成 26 年度（第 1 回総会）において 1 団体が新規加盟し、7 月に 1 団体が退会、平成 27 年度 8 月に 3 団体が退会し、43 団体により構成。

役 員

役職名	氏 名	所属・職名
会 長 (1)	田中 弘邦	公益社団法人上越観光コンベンション協会 会長
副会長 (6)	高橋 信雄	上越商工会議所 副会頭
	西脇 治雄	新井商工会議所 会頭
	荻谷 賢一	上越市商工会連絡協議会 会長
	大嶋 賢一	公益社団法人上越青年会議所 理事長
	中嶋 正文	一般社団法人妙高市観光協会 会長
	青木 克明	えちご上越農業協同組合 経営管理委員会会長

※「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約」(第5条及び第8条)に基づき設立総会において選任されたもの。

※平成28年度第1回総会時点の役職。

顧 問

連携会議の運営に関する重要な事項について、会長の要請により必要な行為を行うため、行政機関により組織する顧問を置く。

(8 団体)

区 分	団 体 名
行 政 機 関	上越市長
	妙高市長
	柏崎市長
	十日町市長
	佐渡市長
	国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所長
	国土交通省 北陸信越運輸局 交通政策部長
	新潟県 交通政策局長

※「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約」(第7条)に基づき設立総会において設置されたもの。

幹 事 会

連携会議の目的を円滑に遂行するため、全 43 団体の実務者レベルで構成する幹事会を置く。(43 団体)

区 分	団 体 名
商 工 団 体	上越商工会議所
	新井商工会議所
	上越市商工会連絡協議会
	公益社団法人上越青年会議所
	一般社団法人妙高青年会議所
観 光 団 体	公益社団法人上越観光コンベンション協会
	一般社団法人妙高市観光協会
	一般社団法人佐渡観光協会
	一般社団法人柏崎観光協会
	一般社団法人十日町市観光協会
	公益社団法人 新潟県観光協会
交 通 事 業 者	北越急行株式会社
	頸城自動車株式会社
	頸南バス株式会社
	佐渡汽船株式会社 直江津代理店
	上越市ハイヤー協会
	えちごトキめき鉄道株式会社
農 業 関 係 団 体	えちご上越農業協同組合
教 育 関 係 団 体	国立大学法人 上越教育大学
	公立大学法人 新潟県立看護大学
医 療 関 係 団 体	新潟県立中央病院
	独立行政法人労働者健康福祉機構 新潟労災病院
	新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院
	上越地域医療センター病院
	一般社団法人上越医師会
ス ポ ー ツ 団 体	一般財団法人 上越市体育協会
	妙高市体育協会
報 道 関 係 団 体	上越ケーブルビジョン株式会社
	公益社団法人上越市有線放送電話協会
	株式会社上越情報プレス(上越よみうり)
	株式会社テレビ新潟放送網 上越支社
	株式会社新潟総合テレビ
	株式会社新潟日報社 上越支社
	株式会社新潟放送 上越支社
株式会社上越タイムス社	
行 政 機 関	上越市
	妙高市
	柏崎市
	十日町市
	佐渡市
	国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所
	国土交通省 北陸信越運輸局 交通政策部
	新潟県

※「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約」(第 10 条)に基づき設立総会において設置されたもの。

部 会

行動計画推進部会

事業推進にあたり分野横断的・広域的な連携が必要となること、事業検討においては構成団体による幅広い観点からの検討を要することから、全団体により構成する。(43 団体)

区 分	団 体 名
商 工 団 体	上越商工会議所
	新井商工会議所
	上越市商工会連絡協議会
	公益社団法人上越青年会議所
	一般社団法人妙高青年会議所
観 光 団 体	公益社団法人上越観光コンベンション協会
	一般社団法人妙高市観光協会
	一般社団法人柏崎観光協会
	一般社団法人佐渡観光協会
	一般社団法人十日町市観光協会
	公益社団法人 新潟県観光協会
交 通 事 業 者	北越急行株式会社
	頸城自動車株式会社
	頸南バス株式会社
	佐渡汽船株式会社 直江津代理店
	上越市ハイヤー協会
	えちごトキめき鉄道株式会社
農業関係団体	えちご上越農業協同組合
教育関係団体	国立大学法人 上越教育大学
	公立大学法人 新潟県立看護大学
医療関係団体	新潟県立中央病院
	独立行政法人労働者健康福祉機構 新潟労災病院
	新潟県厚生農業協同組合連合会 上越総合病院
	上越地域医療センター病院
	一般社団法人上越医師会
スポーツ団体	一般財団法人 上越市体育協会
	妙高市体育協会
報道関係団体	上越ケーブルビジョン株式会社
	公益社団法人上越市有線放送電話協会
	株式会社上越情報プレス(上越よみうり)
	株式会社テレビ新潟放送網 上越支社
	株式会社新潟総合テレビ
	株式会社新潟日報社 上越支社
	株式会社新潟放送 上越支社
	株式会社上越タイムス社
行 政 機 関	上越市
	妙高市
	柏崎市
	十日町市
	佐渡市
	国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所
	国土交通省 北陸信越運輸局 交通政策部
	新潟県

開業イベント・PR 部会

今年度の事業として予定している開業関連イベントや PR 事業、開業記念式典等の検討について、事業に直接的に関係する団体により構成する。(28 団体)

区 分	団 体 名
商 工 団 体	上越商工会議所
	新井商工会議所
	公益団法人上越青年会議所
	一般社団法人妙高青年会議所
観 光 団 体	公益社団法人上越観光コンベンション協会
	一般社団法人妙高市観光協会
	一般社団法人柏崎観光協会
	一般社団法人佐渡観光協会
	一般社団法人十日町市観光協会
	公益社団法人 新潟県観光協会
交 通 事 業 者	えちごトキめき鉄道株式会社
農 業 関 係 団 体	えちご上越農業協同組合
教 育 関 係 団 体	国立大学法人 上越教育大学
	公立大学法人 新潟県立看護大学
報 道 関 係 団 体	上越ケーブルビジョン株式会社
	公益社団法人上越市有線放送電話協会
	株式会社上越情報プレス(上越よみうり)
	株式会社テレビ新潟放送網 上越支社
	株式会社新潟総合テレビ
	株式会社新潟日報社 上越支社
	株式会社新潟放送 上越支社
	株式会社上越タイムス社
行 政 機 関	上越市
	妙高市
	柏崎市
	十日町市
	佐渡市
	新潟県

※「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約」(第 12 条)に基づき設立総会において設置されたもの。

駅名等検討部会

幅広い観点から駅名等を検討するため、構成団体のほか、市民等の参画を得て構成する。(8 団体、市民等 3 名)

区 分	団 体 名	備 考
商 工 団 体	上越商工会議所	
	公益社団法人上越青年会議所	
観 光 団 体	公益社団法人上越観光コンベンション協会	
	一般社団法人妙高市観光協会	
農 業 団 体	えちご上越農業協同組合	
教 育 関 係 団 体	国立大学法人上越教育大学	
行 政 機 関	上越市	
	妙高市	
市 民 等	駅名を考える会	1 名
	公募市民	2 名 (公募)

※「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約」(第 12 条)に基づき設立総会において設置されたもの。

事 務 局

会議の設営や団体間の連絡、事業計画の素案検討など、各種庶務を担う中心的な団体により構成する。

(6 団体)

区分	団 体 名	備考
商 工 関 係 団 体	上越商工会議所	
観 光 関 係 団 体	公益社団法人上越観光コンベンション協会	
	一般社団法人妙高市観光協会	
行 政 機 関	上越市	事務局長 新幹線・交通政策課長 事務局次長 新幹線・交通政策課副課長
	妙高市	
	新潟県上越地域振興局	平成 25 年度から参加

※「新幹線まちづくり推進上越広域連携会議規約」(第 15 条)に基づき設立総会において設置され、合わせて事務局長・事務局次長を会長が任命したもの。

平成23年度決算

〈収入の部〉

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正予算額 ①	流用額 ②	現行予算額 ③=①+②	決算額 ④	差引 ④-③	説 明 又 は 増 減 の 理 由
負担金	560,000	790,000	0	790,000	790,000	0	監事(行政)4団体×50千円+1団体30千円の増
交付金	11,100,000	10,263,786	0	10,263,786	10,263,786	0	
	9,400,000	9,400,000	0	9,400,000	9,400,000	0	上越市交付金
	1,700,000	863,786	0	863,786	863,786	0	上越商工会議所交付金
補助金	0	880,000	0	880,000	880,000	0	新潟県補助金
雑収入	1,000	864	0	864	864	0	預金利息
計	11,661,000	11,934,650	0	11,934,650	11,934,650	0	

〈支出の部〉

(単位：円)

科 目	当初予算額	補正予算額 ⑤	流用額 ⑥	現行予算額 ⑦=⑤+⑥	決算額 ⑧	差引 ⑧-⑦	説 明 又 は 増 減 の 理 由
事業費	11,485,000	11,758,650	△153,970	11,604,680	11,604,680	0	
開業イベント・PR部会費	7,235,000	7,464,864	38,953	7,503,817	7,503,817	0	PRグッズ、看板、パンフレット等作成
行動計画推進部会費	3,200,000	2,363,786	194,090	2,557,876	2,557,876	0	連携会議版行動計画の策定、周遊型モデルコースの策定等
駅名等検討部会費	1,000,000	1,880,000	△337,013	1,542,987	1,542,987	0	駅名の全国募集等
その他活動費	50,000	50,000	△50,000	0	0	0	要望活動等を実施しなかったことによる事業費の減
連携会議運営費	176,000	176,000	153,970	329,970	329,970	0	連携会議運営費(消耗品費、コピー・トナー、郵送費等)
計	11,661,000	11,934,650	0	11,934,650	11,934,650	0	

平成24年度決算

〈収入の部〉

(単位：円)

科 目	予算額 ① (第2回総会補正後)	補正予算額 ②	流用額 ③	現行予算額 ④=①+②+③	決算額 ⑤	差引 ⑤-④	説明又は 増減の理由
負担金	960,000	30,000	0	990,000	990,000	0	1団体30千円の増
交付金	36,820,000	2,618,974	0	39,438,974	39,438,974	0	監事(行政)5団体交付金 上越商工会議所交付金 上越観光コンベンション協会交付金
補助金	1,000,000	0	0	1,000,000	1,000,000	0	新潟県補助金
雑収入	1,000	4,534	0	5,534	5,534	0	預金利息 連携会議ホームページ広告収入
計	38,781,000	2,653,508	0	41,434,508	41,434,508	0	

〈支出の部〉

(単位：円)

科 目	予算額 ⑥ (第2回総会補正後)	補正予算額 ⑦	流用額 ⑧	現行予算額 ⑨=⑥+⑦+⑧	決算額 ⑩	差引 ⑩-⑨	説明又は 増減の理由
事業費	38,230,000	2,618,974	△ 119,045	40,729,929	37,973,424	2,756,505	
開業イベント・PR部会費	19,154,000	3,345,475	4,583,193	27,082,668	25,082,668	2,000,000	PRグッズ、パンフレット等作成。情報発信及び開業イベント等の検討。
行動計画推進部会費	19,076,000	△ 726,501	△ 4,702,238	13,647,261	12,890,756	756,505	各種モニターツアーの実施。上越駅(仮称)から直江津港までの交通アクセス検証調査等
駅名等検討部会費	0	0	0	0	0	0	
連携会議運営費	551,000	34,534	119,045	704,579	704,579	0	
総会開催費	250,000	0	26,630	276,630	276,630	0	連携会議運営費(総会会場費、郵送費等)
消耗品費、旅費	301,000	34,534	92,415	427,949	427,949	0	消耗品費(事務用品、トナー等)
計	38,781,000	2,653,508	0	41,434,508	38,678,003	2,756,505	

〈差引残額の扱い 平成25年度繰越〉

科 目	差引残額	平成25年度繰越対象事業	繰越額
事業費	2,756,505		2,756,505
開業イベント・PR部会	2,000,000	駅名決定記念事業	2,000,000
行動計画推進部会	756,505	メディカル・グリーンツーリズムモニターツアー事業 自由通路利活用事業	715,544 40,961

平成25年度決算

科目	当初予算額 ①	補正予算額 ②	流用予算額 ③	現行予算額 ④=①+②+③	決算額 ⑤	差引 ⑥=④-⑤	備考
負担金	1,290,000	90,000	0	1,380,000	1,380,000	0	3団体90千円の増
交付金	55,315,000	13,149,851	0	68,464,851	68,464,851	0	幹事（行政）5団体交付金 新潟県交付金 上越商工会議所交付金
広告収入	312,000	▲291,000	0	21,000	21,000	0	ホームページ広告収入
雑収入	1,000	2,320	0	3,320	3,320	0	預金利息
補助金	0	1,150,000	0	1,150,000	1,150,000	0	新潟県補助金
前年度繰越	2,756,505	0	0	2,756,505	2,756,505	0	平成24年度繰越金
計	59,674,505	14,101,171	0	73,775,676	73,775,676	0	

〈支出の部〉

（単位：円）

科目	当初予算額 ⑦	補正予算額 ⑧	流用予算額 ⑨	現行予算額 ⑩=⑦+⑧+⑨	決算額 ⑪	差引 ⑫=⑩-⑪	備考
事業費	55,928,505	14,008,851	0	69,937,356	62,324,567	7,612,789	
行動計画 推進部会費	11,565,505	642,851	0	12,208,356	12,200,924	7,432	関西・北陸圏のエージェントを対象とした各種モニターツアーの実施。「越五の国ツアー」と関した特集記事の掲載及び、記事と連動したツアー商品の造成。佐渡島内の主要観光施設への周遊ルートの確保に向けた実証運行の実施等。
開業イベント・ PR部会費	44,363,000	13,366,000	0	57,729,000	50,123,643	7,605,357	「ようこそ。越五の国へ。」を活用した広域開業PRの実施。雑誌広告、ホームページを通じた情報発信。5市リレーフォーラム等のカウントダウンイベントの実施等。
駅名等 検討部会費	0	0	0	0	0	0	
連携会議運営費	3,746,000	92,320	0	3,838,320	3,688,041	150,279	
総会開催費	500,000	0	▲120,000	380,000	231,348	148,652	連携会議運営費（総会会場費、郵送料等）
消耗品費、 旅費	3,246,000	92,320	120,000	3,458,320	3,456,693	1,627	消耗品費（事務用品、トナー、発送料等） 連携会議職員人件費
計	59,674,505	14,101,171	0	73,775,676	66,012,608	7,763,068	

〈差引残額の扱い 平成26年度繰越〉

（単位：円）

繰越科目	繰越事業	繰越額	繰越目的
開業イベント・ PR部会費	北陸新幹線開業1年前イベント	5,470,768	北陸新幹線開業1年前イベント「めざせ2015人！人文字を描こう！！」の開催を平成26年4月に延期したため。
	懸垂幕、横断幕の作成	2,292,300	開業日の決定後に、その周知を図ることを目的とした懸垂幕、横断幕を作成するため
計		7,763,068	

平成26年度決算

〈収入の部〉

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	現行予算額	決算額	差引	備考
	①	②	③=①+②	④	⑤=④-③	
負担金	1,380,000	0	1,380,000	1,350,000	▲ 30,000	
交付金	139,822,000	0	139,822,000	125,411,599	▲ 14,410,401	
広告収入	312,000	0	312,000	45,000	▲ 267,000	
雑収入	1,000	0	1,000	2,288,303	2,287,303	
繰入金	2,141,000	0	2,141,000	2,186,563	45,563	「新幹線開業イベント・PRサポーター」の協賛金を全額繰入
補助金	0	0	0	360,000	360,000	
前年度繰越	7,763,068	0	7,763,068	7,763,068	0	
計	151,419,068	0	151,419,068	139,404,533	▲ 12,014,535	

〈支出の部〉

科 目	当初予算額	補正予算額	予算流用額	現行予算額	決算額	差引
	⑦	⑧	⑨	⑩=⑦+⑧+⑨	⑪	⑫=⑩-⑪
事業費	146,934,068	0	0	146,934,068	128,717,684	18,216,384
行動計画 推進部会費	9,777,000	0	0	9,777,000	8,030,340	1,746,660
開業イベント・ PR部会費	137,157,068	0	0	137,157,068	120,687,344	16,469,724
駅名等 検討部会費	0	0	0	0	0	0
連携会議運営費	4,485,000	0	0	4,485,000	4,456,075	28,925
総会開催費	500,000	0	▲ 208,000	292,000	263,437	28,563
消耗品費、 旅費	3,985,000	0	208,000	4,193,000	4,192,638	362
計	151,419,068	0	0	151,419,068	133,173,759	18,245,309

収入総額139,404,533円－支出総額133,173,759円＝6,230,774円は次年度へ繰越

平成27年度決算

〈収入の部〉

(単位：円)

科 目	当初予算額 ①	補正予算額 ②	現行予算額 ③=①+②	決算額 ④	差引 ⑤=④-③	備考
負担金	1,350,000	0	1,350,000	1,260,000	▲ 90,000	
交付金	9,035,000	0	9,035,000	6,095,190	▲ 2,939,810	
補助金	1,000,000	0	1,000,000	386,000	▲ 614,000	
広告収入	36,000	0	36,000	36,000	0	
雑収入	1,000	0	1,000	7,600	6,600	
前年度繰越	6,230,774	0	6,230,774	6,230,774	0	
計	17,652,774	0	17,652,774	14,015,564	▲ 3,637,210	

〈支出の部〉

科 目	当初予算額 ⑦	補正予算額 ⑧	予算流用額 ⑨	現行予算額 ⑩=⑦+⑧+⑨	決算額 ⑪	差引 ⑫=⑩-⑪
事業費	15,806,849	0	0	15,806,849	12,007,146	3,799,703
「上越妙高駅」開業記念事業	980,000	0	▲ 80,000	900,000	742,608	157,392
「越五の国」情報発信事業	281,000	0	0	281,000	280,584	416
「上越妙高駅」開業1周年記念事業	1,825,849	0	80,000	1,905,849	1,862,426	43,423
二次交通支援事業	3,821,000	0	0	3,821,000	966,190	2,854,810
「上越妙高駅」を玄関口とした誘客支援事業	2,199,000	0	0	2,199,000	1,500,000	699,000
ブルーインパルス祝賀飛行	2,700,000	0	0	2,700,000	2,670,138	29,862
開業効果等測定事業	4,000,000	0	0	4,000,000	3,985,200	14,800
事務費	1,845,925	0	0	1,845,925	844,920	1,001,005
計	17,652,774	0	0	17,652,774	12,852,066	4,800,708

〈差引額の部〉

	④-⑪
差引額	1,163,498

最終決算

＜収入の部＞

単位：円

科目	金額	備考
前年度繰越	1,163,498	
雑収入	55	預金利息
計	1,163,553	①

＜支出の部＞

単位：円

科目	金額	備考
総会開催費	231,965	
ホームページ管理費	201,296	
財産等処分費	164,332	
その他事務費	104,384	
加盟団体への清算金	461,576	
計	1,163,553	②

＜差引の部＞

	①－②
差引額	0

北陸新幹線の整備に関するこれまでの経緯

年	月	主な経緯
昭和 47 年 (1972 年)	5 月	北陸新幹線の建設促進等を目的として、新潟県、県内の関係自治体、商工会議所、青年会議所等からなる「北陸新幹線建設促進期成同盟会」設立（会長：新潟県知事、副会長：上越市長ほか）
昭和 54 年 (1979 年)	10 月	北陸新幹線の早期建設促進等を目的として、北信越 5 県（新潟県、富山県、石川県、福井県及び長野県）の沿線市長からなる「北陸新幹線関係都市連絡協議会」設立
昭和 57 年 (1982 年)	3 月	高崎～小松間の駅・ルート概要公表
平成 6 年 (1994 年)	12 月	北陸新幹線長野～糸魚川間の全線フル規格による早期完成の実現を目的として、上越地域の自治体、商工関係団体、観光関係団体、農協、漁協等からなる「北陸新幹線長野・糸魚川間フル規格整備推進上越広域協議会」設立（会長：上越市長）
平成 9 年 (1997 年)	10 月	高崎～長野間開業 新潟県知事と沿線市町村長との間で、新幹線開業時に JR 東日本から経営分離される信越本線長野～直江津間について、沿線市町村の協力を得ながら県が責任を持って存続を図ることを確認
平成 10 年 (1998 年)	3 月	長野～上越間着工
平成 12 年 (2000 年)	11 月	新潟県知事と沿線市町村長との間で、新幹線開業時に JR 西日本から経営分離される北陸本線直江津～富山間について、沿線市町村の協力を得ながら県が責任を持って存続を図ることを確認
平成 13 年 (2001 年)	5 月	上越～富山間着工
	12 月	経営分離後の並行在来線のあり方を幅広く検討することを目的として「新潟県並行在来線対策協議会」設立（構成団体：新潟県、上越市、糸魚川市、妙高市）
平成 15 年 (2003 年)	3 月	「北陸新幹線（仮称）上越駅基本計画検討委員会」が報告書を作成
平成 16 年 (2004 年)	3 月	「上越市並行在来線対策市民懇談会」が「並行在来線（信越本線長野・直江津間及び北陸本線直江津・富山間）のあり方に関する提言 鉄道を中心としたまちづくりによる並行在来線の維持・確保について」作成
	4 月	独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構に対し、上越市及び上越市議会の連名で「北陸新幹線（仮称）上越駅の整備に関する要望書」提出
	11 月	上新バイパス架道橋連結
平成 17 年 (2005 年)	7 月	峰山トンネル貫通
	8 月	高田トンネル貫通
平成 18 年 (2006 年)	1 月	桑取トンネル貫通
平成 19 年 (2007 年)	12 月	飯山トンネル貫通
平成 20 年 (2008 年)	3 月	松ノ木トンネル貫通

年	月	主な経緯
平成 20 年 (2008 年)	8 月	新潟県並行在来線対策協議会を解散し、並行在来線の経営分離後の開業に向けた準備を目的とした「新潟県並行在来線開業準備協議会」設立（構成団体：新潟県、上越市、糸魚川市、妙高市）
平成 21 年 (2009 年)	10 月	国土交通大臣が北陸新幹線（長野・金沢間）工事実施計画（その 2）を認可
平成 22 年 (2010 年)	10 月	鉄道・運輸機構から上越市に新幹線駅舎デザイン 3 案を提示
	11 月	「新潟県並行在来線株式会社」が設立（株主：新潟県、上越市、糸魚川市、妙高市）
	12 月	上越市から鉄道・運輸機構に新幹線駅舎デザイン 1 案（「さくらと雪の平原 心地よい軽やかさと繊細さ」）を推薦
平成 23 年 (2011 年)	6 月	「日本国有鉄道清算事業団の債務等の処理に関する法律等の一部を改正する法律」改正 鉄道・運輸機構の利益剰余金を活用し、(1) JR 北海道及び JR 四国の経営の安定基金の積み増し、 (2) JR 北海道・四国・九州及び JR 貨物の設備投資への支援、(3) 整備新幹線の着実な整備のため、北陸新幹線高崎・長野間の債務の償還・利子の支払い、(4) 並行在来線の支援を行う。
	12 月	整備新幹線の未着工 3 区間（北海道新幹線新函館・札幌間、北陸新幹線白山総合車両基地・敦賀間、九州新幹線武雄温泉・長崎間）の認可・着工方針が決定
平成 24 年 (2012 年)	3 月	国土交通大臣が北陸新幹線（長野・金沢間）工事実施計画の変更を認可
	5 月	上越（仮称）駅駅舎建築工事立柱式
	6 月	北陸新幹線（金沢・敦賀間）工事実施計画の認可
	7 月	新潟県並行在来線株式会社が「えちごトキめき鉄道株式会社」に社名を変更
	8 月	金沢～敦賀間着工
平成 25 年 (2013 年)	2 月	新潟県と国土交通省との間で、並行在来線の支援策に関する具体的な内容等を相互で確認
	4 月	えちごトキめき鉄道株式会社の本社を上越市西本町 3 丁目に移転 えちごトキめき鉄道株式会社の経営基本計画が策定
	5 月	えちごトキめき鉄道株式会社への投資・支援スキームについて新潟県と沿線 3 市（上越市、糸魚川市、妙高市）で合意・覚書を締結
	6 月	JR 東日本が上越（仮称）駅の名称を「上越妙高駅」に決定
	7 月	上越妙高駅東口・西口昇降施設関連工事安全祈願祭・着工
	10 月	北陸新幹線の運行体系・列車名が決定 えちごトキめき鉄道株式会社が北陸新幹線開業後の脇野田駅の名称を「上越妙高駅」に改称することを決定
	12 月	北陸新幹線（長野・黒部宇奈月温泉間）において新幹線車両を使用した走行試験を開始 えちごトキめき鉄道株式会社が国土交通省北陸信越運輸局に鉄道事業許可申請書を提出
平成 26 年 (2014 年)	2 月	国土交通省がえちごトキめき鉄道株式会社に鉄道事業を許可
	8 月	27 日、JR 東日本・JR 西日本が北陸新幹線長野～金沢間の開業日を 2015 年 3 月 14 日と発表
	10 月	3 日、JR 東日本・JR 西日本が北陸新幹線長野～金沢間に関わる特別料金について、国土交通大臣に認可申請書を提出。
	12 月	19 日、JR 東日本・JR 西日本が 2015 年 3 月ダイヤ改正内容を発表。北越急行が 2015 年 3 月ダイヤ改正内容を発表。えちごトキめき鉄道が開業後のダイヤを発表。
平成 27 年 3 月 14 日		長野～金沢間開業

- ◆発行 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議
- ◆編集 事務局（上越商工会議所、公益社団法人上越観光コンベンション協会、一般社団法人
妙高市観光協会、上越市、妙高市、新潟県上越地域振興局）
- ◆問合せ （事務局代表）上越市役所 企画政策部 新幹線・交通政策課
〒943-8601 新潟県上越市木田 1-1-3
TEL : 025-526-5111 FAX : 025-526-6184
E-mail : kotsu@city.joetsu.lg.jp
URL : <http://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kotsu/shinkansen-echigo.html>
-